

競技上の注意事項

- 競技規則 平成28年度(公財)日本バドミントン協会競技規則及び同大会運営規則ならびに同公認審判員規程による。
- 競技方法 *試合は男子ダブルスはリーグ戦それ以外は全てトーナメント戦とします、3位決定戦は行います。
*ポイントシステムはラリーポイントで行います。
*すべての試合は21点3ゲームマッチ2ゲーム先取とする。(上限30点) ファイナルゲームは、11点でチェンジエンスとなります。
ゲーム中の11点でのインターバル60秒を超えない範囲で設けます。
*ゲームとゲームの間は60秒を超えない範囲でインターバルを設けます。
*試合の進行は、流し込み方式でおこないますので、アナウンスには十分注意して下さい。早めの進行をお願いします。
- 使用シャトル (公財)日本バドミントン協会二種検定合格水鳥シャトルを使用する。
- 開始時間 9時30分から試合開始
- 審判 最初の審判は責任チームをお願いします。
その後はシングルスは試合が終わった選手が線審をお願いします。
主審・得点板は責任チームをお願いします。
ダブルスは勝者線審、敗者主審・得点板をお願いします。
- 監督会議 8時50分より行います。(会議室)

一般注意事項

1. 各自の持ち物は、各自で責任をもって保管して下さい。試合中は、チームメイトや保護者が管理して紛失盗難等がないように、お互い協力して下さい。
2. 競技中の負傷については応急処置のみで、その後の責任は主催者側で負いません。
3. 昼食時間はもうけません。ゲームの進行に支障のないよう適宜各自で行って下さい。
4. 「ゴミ」は各自で持ち帰って下さい。
5. 観客席、フロア内は土足禁止です。
6. 観客は二階より応援願います。
7. フロアー(一階)に降りられるのは審判責任チーム・監督・コーチと選手のみです。

監督会議資料(28日)

1. 試合開始まで流れ
8:30 開場・受付開始・設営(本部・各コート)
2. 欠席の確認 棄権者は受付でお知らせ下さい。
3. 試合の進行について
*タイムテーブルのコート番号にとらわれず、1コートから10コートまで流し込み方式で行います。
*「選手集合所」から集合のコールがされたら、「選手集合所」にお集まり下さい。
* 審判は最初の試合は責任チームでお願いします。
その後はシングルスは試合が終わった選手が線審をお願いします。
主審・得点板は責任チームでお願いします。
ダブルスは試合終わった選手は勝者線審、敗者主審・得点板をお願いします。
主審は試合終了後レフリー(後藤・横川)にスコアシートを提出しチェックを受けて下さい。
4. 練習時間 8:50~各5分
 - ① 8:50~8:55 鎌ヶ谷、シャトル桜木、柏南部、BunBunSP、大網 (56名)
 - ② 8:55~9:00 流山、船橋、大森、松戸六実、 (55名)
 - ③ 9:00~9:05 市原、高洲ホープス、Progress、東部台、成田、川間 (57名)
 - ④ 9:05~9:10 市川、スリーセブン、野田中根、季美の森、佐貫、
サウザンドウッズ (55名)
5. 審判責任チーム コートの割り当て
 - 1コート 鎌ヶ谷
 - 2コート 流山
 - 3コート 市原
 - 4コート 市川
 - 5コート スリーセブン
 - 6コート 高洲ホープス
 - 7コート 船橋
 - 8コート シャトル桜木
 - 9コート 柏南部
 - 10コート 大森本部(放送・シャトル管理) 野田中根、選手集合 Progress、記録印刷 川間
6. 開会式 9:20~
式次第
選手整列
副会長挨拶・理事長挨拶 小山義夫・佐倉和明
競技上の注意事項 後藤秀徳
選手退場 開会式終了後選手は二階観覧席にお戻り下さい。
7. 試合開始 9:30